

信仰と芸術の源泉、富士山。

しかし、富士山は噴火を繰り返す恐ろしい山でもありました。

その麓には縄文時代から人々が住んでいました。

富士山と共に暮らす彼らはどのように富士山と

向き合ってきたのでしょうか。



富士山世界遺産登録5周年記念企画展

富士山がみえる

2018
6/30[SAT] - 9/9[SUN]

静岡市立登呂博物館 2階 特別・企画展示室

開館時間 9:00 - 16:30

休館日 月曜日・祝日の翌日 *7/16,8/12,13は開館

観覧料 一般300円 高大生200円 小中学生50円

 静岡市立登呂博物館

世界遺産、富士山。私たちは富士山が大好きです。ときに美しさを感じるもの、ときに敬うべきもの、そして、ときに畏れるものとして、古来から富士山は人々を魅了してやまないものでした。そんな富士山を登呂遺跡に住んでいた人も見ていました。そして、私たちも富士山を見ています。過去から現在まで、日本人はどのように富士山に向き合ってきたのでしょうか。本展示では、「信仰」、「芸術」だけでなく、「考古」的な側面を含め富士山を見ていきます。



歌川国貞「業平東下りノ図」江戸中期 静岡市教育委員会蔵



富士山立体絵図 富士山かぐや姫ミュージアム蔵

*展示は一部期間のみ



中村直人「草薙剣」 登呂博物館蔵

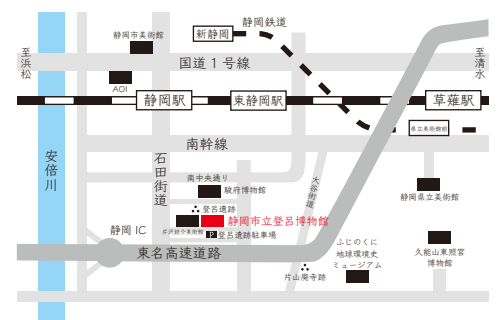
関連イベント

1. 講演会「富士山信仰とそれ以前」 7月21日(土) 13:30 - 15:00
 会場: 登呂博物館1階 登呂交流ホール 講師: 大高康正(静岡県富士山世界遺産センター准教授)
 料金: 無料 定員: 60名(要予約・先着順) *7/1から登呂博物館(054-285-0476)にて受付開始
2. ワークショップ「フジサンを描いてみよう!」 7月28日(土) 13:30 - 15:00
 富士山絵画の名作の解説と、みんなの「フジサン」を自由な発想で描きます。
 会場: 登呂博物館1階 登呂交流ホール 講師: 松島仁(静岡県富士山世界遺産センター教授)
 料金: 無料 定員: 20名(要予約・先着順) *7/1から登呂博物館(054-285-0476)にて受付開始
3. 展示解説 6月30日(土)、7月22日(日)、8月11日(土)、9月2日(日) 11:00 - 11:30
 展示担当が当展示の魅力や見どころを解説します。 14:00 - 14:30
 会場: 登呂博物館2階 特別・企画展示室 料金: 無料(要観覧券)



丸ヶ谷遺跡発掘状況(富士宮市教育委員会提供)

アクセス



- JR静岡駅南口から約10分
しずてつジャストライン「登呂遺跡」行きバス終点下車
- 東名高速静岡ICから約10分 駐車場(有料)有

富士山がみえる
6/30[SAT] - 9/9[SUN]

今年の富士山の開山日は7月1日、閉山日が9月10日の予定です。

富士山に登れる期間はこの展示の会期とほぼ同じです。展示で理解を深めた後は、富士山に登ってみてはいかがでしょうか。

富士山に行けない人には、気軽に登れる「富士塚」がおすすめです。江戸時代に流行した富士山信仰のひとつで、主に江戸(東京)を中心と

して、富士山を模した人工の山がつくられました。富士山の開山日にしか登れない富士塚もありますよ!富士山に思いを馳せながら富士塚に登るのも良いですね。